

総務厚生常任委員会

「さくらの保育園」交通安全と駐車場の確保を

6月11日に本委員会を開催し、(有)ケイエスしらかの経営状況報告を受け、その後所管事務調査を行いました。

①庁舎等施設再配置計画、②公共施設の跡地利用、③「デュアル・モード・ビークル(DMV)」を推進する会」の設立、④さくらの保育園の保育状況、⑤よつば保育園の運営について説明を受け、④については現地調査を行いました。

①の質疑では、効率的整備と公共的スペースの共有化を図るため一体整備を視野に施設規模を見直し、まちづくり座談会等での意見を踏まえて基本構想の取りまとめを行いたい。また、施設規模等について専門的知見を得ながら検討を行うため、構想策定経費を予算化したいとの説明がありました。

③では、フラワー長井線の車両の老朽化が著しく、更新費用も高額であるため、検討材料の一つとして推進組織が立ち上げられた

との説明がありました。

④では、交通安全確保に關しては、看板設置により付近を通行する際の注意喚起を行っている。駐車場の拡充、拡張や迂回路などの整備は、隣接する福祉用地の利活用の検討過程で考慮したいとの説明がありました。

⑤では、施設の改修は、受け手の法人や団体との協議・調整のなかで具体的にすすめたい。運営費への影響を勘案しながら定員数の見直しも視野に対応したいとの説明がありました。

※道路上、鉄道軌道上をともに走行できる車両



デュアル・モード・ビークル

産建文教常任委員会

「アルカディア財団」更なる経営努力を

6月10日に本委員会を開催し、白鷹町土地開発公社と一般財団法人白鷹町アルカディア財団の経営状況の報告を受け、その後所管事務調査を行いました。

①小学校の再編整備、②統合中学校の準備状況について説明を受けました。

①では、5月28日に鷹山地区において、統合の必要性、統合に向けた話し合いの場の設定、保護者への説明予定などについて意見や要望が出されたとの説明を受けました。

②では入札参加者を公募中で、教育環境に影響がなく、工程管理等がスムーズに行うことができるよう25年度事業と26年度事業の一部を一括発注する考えとの説明を受けました。



老朽化が目立つパレス松風

その他として「農業基盤整備促進事業」について、山口の姫城水路、十王の横堰水路の改修が決定したとの報告がありました。

その後、現地調査として、ふるさと森林公園テニスコート、パレス松風の屋根等の現況確認及び白鷹町アルカディア財団と経営上の課題などについて懇談を行いました。